



『りんごがころん』
中川ひろたか 文
奥田高文 写真
ブロンズ新社

「りんごがころん」「かさぱっ」「おもちぷく〜」。身近なものの様子の変化を、動きと擬音だけで表現したシンプルな写真絵本。

ページをめくるたびに起こる変化に子供たちはよく気付き、次はなんだろう？どうなるんだろう？と楽しみにしてくれます。気に入った擬音は、真似をして繰り返し口にする子もいます。声に出して読むと心地良く、くせになる絵本です。

➔ 動きと擬音を楽しむ本

『ぶーぶーぶー』

(こかぜさち ぶん わきさかかつじ え 福音館書店)
